

「国際医療福祉大学 那須シミュレーション医学センター」のご紹介

「国際医療福祉大学 那須シミュレーション医学センター」は、国際医療福祉大学が同病院に開設した医学シミュレーション教育施設です。



【開設の趣旨】

「国際医療福祉大学 那須シミュレーション医学センター」は、医療従事者を志す学生の教育実践の場として活用はもちろん、大学(実習教育)～病院(臨床)～地域をつなぐ医療従事者のスキルアップへの取り組みを支援するために開設した施設です。

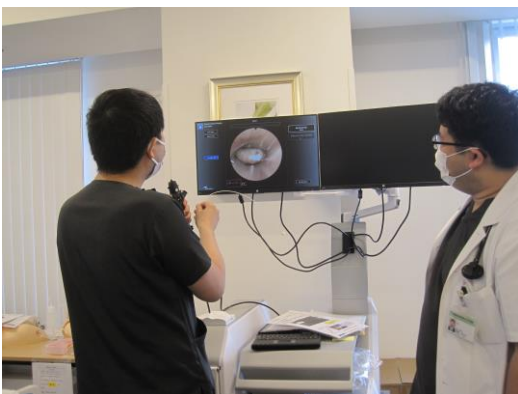
【当センターの特長】

当センターは多種多様な高精度シミュレータを設置しており、国際医療福祉大学医学部生や看護学生をはじめ、病院内の研修医、各科専門医、看護師、薬剤師、理学療法士などのリハビリテーションスタッフなどの医療関連職が、模擬的な環境のなかで、安全で質の高い医療を行うためのトレーニングに励んでいます。

【主なシミュレータ機器】

「VR気管支・消化器内視鏡シミュレータ」、「腹腔鏡下手術シミュレータ Lap Mentor III」、「心臓病診察シミュレータ イチロー II A」、「フィジカルアセスメントモデル Physiko」、「多職種連携ハイブリッドシミュレータ SCENARIO」、「周産期全身シミュレータ Konoha」、「採血・静注シミュレータ シンジョー II」、「点滴静注シミュレータ Vライン」など。

この他にも多数のシミュレータを備え、多彩な技術の修得が可能です。



VR気管支・消化器内視鏡シミュレータ
トレーニング中の研修医



腹腔鏡下手術シミュレータ
医学部生、腹腔鏡下手術を模擬体験中



看護部新人研修



新着情報公開中!
Facebook <https://x.gd/QicGx>

